

出店用地確保のお願い

航空自衛隊第295期新隊員過程出身の元自衛官、森岡俊行です。昨年の東日本大震災ならびに福島第一原発事故に対する、政府とマスコミの対応は、常識の範囲を遥かに超えた極めて異例の対応であり、安全保障を国に委ねてきた、多くの国民の世界観を一変せました。このような状況下では、シビリアンコントロールの下に活動する現役の自衛官達はなす術がありません。

福島第一原発は、一年以上が経過してなお収束の見通しがたたず、多くの国民は、未だに危険な状況下にある現状を知らされていません。この悲しくも絶望的な状況下で、次世代を担う若者を育成すると共に、国民の生命と財産を守る意志を示す、政治を監視する為の拠点作りを企画しました。

まずは、活動拠点にふさわしい場所の確保を目指しています。

すべては、日本の良き伝統を次世代へつなぎ、新しい未来を切り開く為です。ご協力をよろしくお願ひ致します。

- 希望立地
- ・国会議事堂周辺、もしくは交通の便の良いところ。
 - ・若者と支援者を結びつける、文化の発信拠点にふさわしいところ。
- 物件内容
- ・30㎡以上。広い方が良い。
 - ・シャワー等、生活に必要な設備が整っている方が良い。
 - ・防音対策や、飲食店を営むに必要な設備は、必ずしも必要ではない。
- 費用
- ・リスクを回避する為、保証金等の初期費用の出来るだけ少ない物件
 - ・見込まれる利益に対して妥当な家賃の物件
 - ・月 150,000 円程度を想定。相場等を参考に検討したい。

以上

出店企画書

テーマ： 明るく、素直で、正直な、日本人を応援するためのお店

店名： 若者支援！！ほぼ全品500円保守の店

理念： 共存共栄 自主自立 強かな草の根活動

概要

- ・地方では珍しくない野菜と料金箱を置くだけの販売方法を理想とします。
- ・原則、料金の徴収は行わず、参加者が自主的に料金の支払いを行い、自由に買い物や飲食を楽しむことの出来る交流スペースを目指します。
- ・毎日、複数人の若者を無料で招待し、若者を支援できる客層と支援体制を整える。
- ・支援する若者のネーム入りの料金箱を設置し、集まった金額の一割を活動支援に役立てることとする。この制度を参加者の購買意欲の向上に役立てる。
- ・ネーム入り料金箱とは別に、純粋な支援を目的としたカンパ箱も設置するものとする。
- ・日本の将来の為に尽力したい若者と、そのような若者を支援したい人々の、良き交流スペースとする。
- ・土日を含む週五日の営業を予定。

保守の店の寺子屋さん

- ・日本の将来を考える上で、義務教育の実態を把握することは不可欠である。
- ・週一回小中学生を集めて、宿題や生活習慣の確認、すべての子供達が楽しく参加できる交流スペースとする。
- ・子供達一人一人の様子を、保護者にメールでお知らせすることを主な業務とする。
- ・参加一回500円、月 2,000 円、年 20,000 円を基準に、支払いを任意とする。
- ・開始時間を子供達の下校時間に合わせ、終了を21時迄にする。
- ・ボーイスカウトの隊長をしている父の影響もあり、週に一度を子供達との時間に当てることは自然な行為である。
- ・私自身のサッカースクールや学習塾等での経験を基に、安全管理を第一にした運営を行う。

保守の店の労働組合

- ・明るく、素直で、正直な、日本人を応援する為の労働組合。
- ・次世代を担う若者が、健全な家庭を築くことのできる環境づくりを目指す労働組合。
- ・経営が苦しく、約束通りの支払いが出来ない事もある。互いの立場を尊重し、謝罪も賠償も求めないより良い解決を目指す労働組合。
- ・自己利益と保身を優先する他者への敬意無き言動を絶対に許さない、強い労働組合。
- ・万が一目的の達成が困難となった場合は、素直にそれを認める、潔い労働組合。
- ・世界の平和に貢献する、豊かな日本を築く為の労働を考える労働組合。
- ・相談無料とし、必要に応じて月500円の組合費とカンパによる運営を行うものとする。

ネットショップ

- ・各種社会活動の紹介と支援を目的とする。
- ・カンパの支払いに必要な手数料を負担することで、社会活動に参加しやすい環境の構築を図る。
- ・小冊子やグッズ販売を通して、各種社会活動の紹介を行う。
- ・一件 50,000 円を基準にHP作成の支援を行い、各種社会活動の支援を行う。
- ・手数料負担等の赤字事業と、グッズ販売等の黒字事業の両立を図る。